

記入例

※利用先の施設・事業者にも本様式（下半分）の記入を依頼してください。

苗字と名前の間は1マス以上あける

領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書

保護者が記入	園名 うさぎ 幼稚園		生年月日（認定子ども） 平成 ●●年●●月●●日	年齢 ● 歳児	施設等利用給付認定（2・3号認定）の有効期間 平成 ●●年●●月●●日 - 令和 ●●年●●月●●日
	認定保護者 ※保護者記入	フリガナ 氏名	認定子ども との続柄	認定子ども ※保護者記入	フリガナ 氏名
	セ:タ:カ: ヤ:	タ:ロ:ウ:		セ:タ:カ: ヤ:	サ:ク:ラ:
	世田谷	太郎	父	世田谷	さくら

※（保護者の方へ）上部に保護者が記入後、施設に下部の記載を依頼してください。
 ※（特定子ども・子育て支援提供者様）保護者から受領後、下部を記載して保護者に渡してください。

ただし、【令和5年4月分】特定子ども・子育て支援利用料として
 ※必ず、「月ごと」に記載してください。

利用施設で、月ごとに作成を依頼してください。

「満3歳児（第2子・課税世帯）の預かり保育」請求時はこの欄は記載不要です

特定子ども・子育て支援の内容 注）いずれか1つの□に✓を記入	認定の有効期間中に提供した日 ※実際の利用日を含む 「提供期間」を記入	提供時間帯 ※標準的な利用時間帯を記入	認定の有効期間中の費用 （利用料及び保育料） ①無償化対象	利用料以外の徴収金額 （特定費用） ②無償化対象外
<input checked="" type="checkbox"/> 認可外保育施設	● 日 ~ ●● 日	●:●● ~ ●●:●●	●●●● 円	●●● 円
<input type="checkbox"/> 一時預かり事業	日 ~ 日	: ~	円	円
<input type="checkbox"/> 病児保育事業	各月に支払った合計金額③から、利用料以外の特定費用②（欄外の※参照）を除いた金額を①に右づめで記載してください。①に記載の金額のみ、上限額の範囲内で補助金を支給します。			
<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター事業				

（以上の記載は、「支援の内容」「提供した日（提供日数）」「提供時間帯」「費用（内訳も記載）」がわかる書類の添付をもって替えることも可能）

※領収金額の内訳②（無償化対象外）には、日用品、文房具、行事参加費、食料費等、実費徴収となるものを記載してください。

利用先の校舎名も必ずご記入ください。

上記のとおり特定子ども・子育て支援利用料を徴収することにも、認定子どもに特定子ども・子育て支援を提供したことを証明します。

利用先施設の記載・押印が漏れていないか
 5 年 ● 月 ● 日
 ご確認ください。

施設・事業所の所在地	世田谷区●●1-2-3
施設・事業所の名称 （校舎名まで）	●●●スクール世田谷校
施設・事業所の代表者職氏名	●●●● ●●●●
施設・事業所の電話番号	●● - ●●●● - ●●●●

